

学校運営協議会議事録

校名	府立西浦支援学校
校長名	古川 綾子
准校長名	羽柴 順子

開催日時	令和5年2月20日（月）10:00 ～ 11:30
開催場所	府立西浦支援学校 校長室
出席者(委員)	加藤会長、藤川副会長、今西委員、八木委員、葉山委員
出席者(学校)	古川校長、羽柴准校長、和田教頭、榮教頭、中村事務長、小池首席、三宅首席、川口部主事、北林部主事、中谷部主事、筒井進路指導主事
傍聴者	なし
協議資料	第3回学校運営協議会のご案内、学校運営協議会（次第） 学校経営計画及び評価（R4/R5）他
備考	

議題等(次第順)

- ・校長、准校長挨拶
- ・（報告・連絡）
  - ・令和4年度進路指導報告
  - ・10周年記念PTより
  - ・農福連携事業について
- ・（協議案件）
  - ・令和4年度学校経営計画及び評価について（小中/高）
  - ・令和5年度学校経営計画について（小中/高）
- ・協議まとめ
- ・事務連絡

協議内容・承認事項等（意見の概要）

- 【協議内容】
- 令和4年度学校教育経営計画及び評価について
- 【校長・准校長より】
- ・各種様式の作成完了に伴い、システム化による業務量削減の推進状況
  - ・地域支援室の充実と全校の自立活動のさらなる推進について外部講師の導入の成果
  - ・キャリア教育の充実として全学部連携した取り組みや児童生徒会主催の取り組み等
  - ・働き方改革の効果として、児童生徒について教員が話し合う時間の増加
  - ・今年度より地域向け「にしうらしえんマルシェ」の再開による地域からの来場者多数と四天王寺大学との連携
  - ・農福連携の推進に伴うぶどう栽培の授業内実習
- など、他にも評価向上項目が多数の中「わからない」の回答も一部増加したことを受け、更に情報発信力向上として、発信方法の検討と工夫を続ける。
- 【委員より】
- ・情報発信については様々に工夫が必要だと感じている、羽曳野市では欠席連絡や配付書類等についてアプリの導入を検討している
  - ・評価の改善多数の中、「教職員の意見の反映」について評価が厳しいのは何故か？働き方改革による影響でタイトな時間による業務の密が原因か？→一部、教員の体感として精神的にも身体的にも負担がかかっているのが原因と思われるが、心情面にも配慮し、傾聴の姿勢で管理職がしっかりと寄り添い、支えて行けるよう努めたい。
- 令和5年度学校経営計画について
- 【校長より】
- 来年度、以下2点をポイントとした
- ①学校が何をしているのかをわかりやすく発信する
  - ②学校が教育機関としてできる事を明確にする
- 中期的目標の一つとして児童生徒だけでなく、教職員についても一人ひとりの心と体を大切に学校づくりと、教職員が力を発揮しやすくなるよう働き方改革を進めたい。また、地域の中で役割を担う学校として、さらなる学校情報発信力の向上をめざす他、将来の支援教育を担う人材育成として、教育実習生の積極的育成にも努めていきたい。
- 【准校長より】
- 中期的目標として、職業教育における地域連携をさらに深め、特色ある取り組みとして、校内でのぶどう栽培を実現させたい。また、キャリア教育推進の中でも、社会貢献活動（SDGs）を通して自分たちができる事は何かを生徒たちと考えていきたい。
- 【委員より】
- ・全体を通じてR4年度の経営計画の評価の上昇は素晴らしい。
  - ・働き方改革についても、ICTの推進についても難しさを感じているが、西浦支援の取り組みは勉強になる。
  - ・働き方改革については、効率化しすぎると誤解が生じないか心配している。支援教育では家庭の支えも大切だと考えている。今後、家庭も支え、つないでいける人材育成にも期待したい。
  - ・小学部から高等部までの、一貫したキャリア教育の推進には感心している。教員においては、大学等に講師派遣するなどありがたいと感じている。
  - ・児童生徒だけでなく、教職員も一人ひとり大切にすることについて共感する。福祉も職員に余裕がないと良いサービスはできない。また、一方で働き方改革もあるが、保護者の思いも大切に考えている。家庭も支えるという事は大切であり、学校ともしっかり連携していきたい。
  - ・保護者や教職員にアンケートを取り、意見を聞くということで、学校の意気込みを強く感じた。
  - ・「にしうらしえんマルシェ」では生徒たちの力強い呼び込みについたくさん買ってしまった。そうした生徒たちの頑張りの陰に先生方の日々の努力や苦労がある。今後は地域もしっかりと連携していきたい。
  - ・日々大変だと思う。保護者への取り組みの周知については、どうしても自分の子ども中心になりがちで、学校全体の取り組みまでは見えにくい。ホームページは見る人と見ない人に分かれてしまう。
  - ・文部科学省から地域の小中学校における支援教育のあり方が示されているが、西浦支援が自立活動を充実させていることはにより、地域小中学校への発信を期待する。
  - ・様々な分野で充実しており、色々と検証されているという事でR5年度の学校経営計画について承認する

次回の会議日程

日時	令和5年6月中旬（予定）
会場	府立西浦支援学校 校長室